

UNIT [時数]	ページ	実践 情報Ⅰ ※中項目	中学校 情報の技術※小見出し	キーワード ※技術分野教科書の該当ページとの合致	対照
はじめに [3]	10～11	①情報を学習する意義	①身の回りにある情報の技術	情報社会	
				人工知能（AI）	○
				ビッグデータ	○
	12～13	②情報社会の問題点	①情報モラル	サイバー犯罪	
				情報モラル	○
				個人情報	○
				ネット依存	
				テクノストレス	
	14～15	③問題解決の流れ	※ガイダンス、生物育成に記述	問題	△
				ブレインストーミング	△
				KJ 法	△
				5W1H(2H)	△
				ロジックツリー	
				フレームワーク	
1 コミュニケーション [3]	16～17	①情報の特性		データ	
				情報	
				残存性	
				複製性	
				伝播性	
	18～19	②メディアの種類と特徴	①メディアを利用した情報の表現	メディア	○
				コンテンツ	○
	20～21	③コミュニケーションと情報		コミュニケーション	
				コミュニケーション手段	
2 デジタル化 [10]	24～25	①デジタル化とは	①情報のデジタル化	アナログ	○
				デジタル	○
				デジタル化	○
				2進法	△
	26～27	②コンピュータの内部構造	①コンピュータ	ハードウェア	○
				演算機能	○
				制御機能	○
				記憶機能	○
				入力機能	○
				出力機能	○
				USB	

UNIT [時数]	ページ	実践 情報Ⅰ ※中項目	中学校 情報の技術※小見出し	キーワード ※技術分野教科書の該当ページとの合致	対照
	28～29	③ソフトウェア	①コンピュータの構成	ソフトウェア	○
				オペレーティングシステム	○
				アプリケーションソフトウェア	○
				階層構造	○
				拡張子	○
	30～31	④デジタルデータの表し方	①情報のデジタル化	ビット	○
				バイト	○
				文字コード	○
				文字化け	
	32～33	⑤音のデジタル化	①情報のデジタル化	周波数	
				A/D 変換	○
				標本化	
				量子化	
				符号化	
	34～35	⑥画像を処理するしくみ①	①情報のデジタル化	画素（ピクセル）	○
				解像度	○
				dpi	○
				ppi	
				加法混色	○
				階調	
	36～37	⑦画像を処理するしくみ②	①情報のデジタル化	ラスタデータ	
				ベクタデータ	
				フレームレート	
	38～39	⑧デジタルデータの圧縮	①デジタル情報の特徴	圧縮	○
				展開	
				可逆圧縮	
				非可逆圧縮	
				ランレングス符号化	
	40～41	⑨論理回路		論理回路	
				AND 回路	
				OR 回路	
				NOT 回路	
3 情報デザイン [13]	44～45	①情報デザインとは		情報デザイン	
				抽象化	
				可視化	
				構造化	
				ビクトグラム	

UNIT [時数]	ページ	実践 情報Ⅰ ※中項目	中学校 情報の技術※小見出し	キーワード ※技術分野教科書の該当ページとの合致	対照
	46～47	②情報デザインの表現		色相	○
				明度	
				彩度	
				色の三属性	
				トーン（色調）	
				フォント	
				明朝体	
				ゴシック体	
	48～49	③すべての人に情報を伝えるためのデザイン	①双方向性とユーザインタフェース	ユニバーサルデザイン	○
				ユーザビリティ	
				アクセシビリティ	
				ユーザインタフェース	○
				ユーザエクスペリエンス	
	50～51	④情報デザインの進め方			
	52～53	⑤情報を収集しよう	①情報モラル ②知的財産の保護と活用	情報収集	
				情報源	
				信ぴょう性	
				著作権	○
				肖像権	○
				パブリシティ権	
	54～55	⑥情報を整理しよう		構造化	
	56～57	⑦情報を編集して表現しよう		編集ソフト	
				制作ソフト	
				デザインの4原則	
	58～59	⑧制作を評価・改善しよう		評価	
				評価シート	
				自己評価	
				相互評価	
4 モデル化と シミュレーション [7]	62～63	①モデルとモデル化		モデル	
				静的モデル	
				動的モデル	
				確定モデル	
				確率モデル	
				モデル化	
	64～65	②シミュレーション		シミュレーション	
	66～67	③シミュレーションの活用		乱数	
				コンピュータシミュレーション	

UNIT [時数]	ページ	実践 情報Ⅰ ※中項目	中学校 情報の技術※小見出し	キーワード ※技術分野教科書の該当ページとの合致	対照
5 プログラミング [9]	74～75	①アルゴリズムとプログラム	①コンピュータによる処理のしくみ	アルゴリズム	○
				プログラム	○
				アクティビティ図	○
				フローチャート	○
	76～77	②アルゴリズムの基本構造	①プログラムの構造と表現	順次	○
				反復	○
				分岐	○
	78～79	③プログラミング	①コンピュータによる処理のしくみ ②プログラムの構造と表現	プログラミング	○
				プログラミング言語	○
				変数	○
				演算子	
				比較演算子	
				配列（リスト）	○
	80～81	④よりよいプログラミング		関数	○
				引数	○
				戻り値	○
6 情報通信ネットワーク [4]	88～89	①情報通信ネットワークのしくみ	①情報通信ネットワークのしくみ	情報通信ネットワーク	○
				LAN	○
				WAN	
				インターネット	○
				プロバイダ	
				クライアントサーバ方式	
				クライアント	○
				サーバ	○
				無線 LAN	○
				ルータ	○
	90～91	②データを的確に届けるしくみ	①情報通信ネットワークのしくみ	プロトコル	○
				TCP/IP	○
				パケット交換方式	
				パケット	○
				IP アドレス	○
	92～93	③通信を便利にするしくみ	①情報通信ネットワークのしくみ ②Web のしくみと情報の表現	ドメイン名	○
				DNS	○
				HTTP	○
				DHCP	

UNIT [時数]	ページ	実践 情報Ⅰ ※中項目	中学校 情報の技術※小見出し	キーワード ※技術分野教科書の該当ページとの合致	対照
7 情報セキュリティ [4]	96～97	①情報セキュリティ上の脅威	①情報セキュリティ	情報セキュリティ	○
				機密性	○
				完全性	○
				可用性	○
				情報セキュリティポリシー	
				ランサムウェア	
				フィッシング詐欺	○
				ワンクリック詐欺	
				障害	
				ヒューマンエラー	○
	98～99	②情報の安全を守る技術	①情報セキュリティ	個人認証	○
				多要素認証	○
				暗号化	○
				SSL/TLS	○
				電子署名	
				ファイアウォール	○
	100～101	③情報の安全を守る対策	①情報セキュリティ	ウイルス対策ソフトウェア	
				セキュリティホール	○
				二重化	
				バックアップ	○
				ミラーリング	
8 法と権利 [2]	104～105	①知的財産に関する法規や制度	①知的財産権の保護と活用	知的財産	○
				知的財産権	○
				産業財産権	○
9 データの活用 [11]	110～111	①さまざまなデータと分析の流れ		オープンデータ	
				ビッグデータ	
				統計的探究（PPDAC）サイクル	
	112～113	②データの形式と尺度水準		データの形式	
				質的データ	
				量的データ	
				尺度水準	
				名義尺度	
				順序尺度	
				間隔尺度	
				比例尺度	
	114～115	③データの蓄積と処理		データベース	
				データモデル	
				データベース管理システム	

UNIT [時数]	ページ	実践 情報Ⅰ ※中項目	中学校 情報の技術※小見出し	キーワード ※技術分野教科書の該当ページとの合致	対照
				リレーショナルデータベース	
	116～117	④データの収集と整理		一次データ	
				二次データ	
				全数調査	
				標本調査	
				欠損地	
				異常値	
				外れ値	
	118～119	⑤データの分析①		単純集計表	
				クロス集計表	
				度数分布表	
				データの可視化	
				テキストマイニング	
				形態素解析	
	120～121	⑥データの分析②		代表値	
				平均値	
				中央値	
				最頻値	
				分散	
				標準偏差	
				相関分析	
				相関係数	
				回帰分析	
				決定係数	
10 情報システム [2]	126～127	①情報システムとサービス		情報システム	
	128～129	②情報システムの活用			
おわりに [2]	132～133	①情報社会とこれまでの学び			
	134～135	②新たな情報社会を創造する私たち			